

# 決算認定議案の審査より

9月定例会では昨年度の予算が適正に執行されたか、その過程や結果について議会がチェックをする決算認定議案の審査が行われ、いずれも認定されました。  
委員会でのどのような質疑が交わされているのか、その一部をお知らせします。

## 総務委員会

### パブリックコメント手続

**問** 実施した8件のうち、意見が少ないもので3件、多いものでも23件ですが、この結果をどう考えていますか。

**答** 市報にQRコードを載せ、HPで計画等を閲覧し易くしており、市民の皆様は関心を持って見て頂いていると考えています。また意見が少ないのは、市民の想いに沿った計画が出来ているためと考えています。

### デジタルサイネージ設置事業

**問** 市民交流センターに視認性と情報発信力が高いデジタルサイネージ（液晶ディスプレイ）を4台設置した効果をどう考えていますか。

**答** 効果を定量的に示すことは難しいですが、この案内表示により会議室や店舗の場所の問い合わせは減少しています。またイベント等のポスターを印刷するコストが抑制できています。

### 防災行政無線維持管理事業

**問** 昨年度、屋外拡声器が聞こえづらい状況に対し、

既存の無線設備での防災ラジオの活用を調査、研究することとしたが、その結果はどうなりましたか。

**答** 専門の事業者者に相談しながら調査したところ、無線の電波が市内全域をカバーするために電波塔の改修が必要なこと、既存のラジオでは対応できずに専用受信機が必要なことなど、費用面で課題があることがわかりました。今後は費用対効果を勘案しながら、実現可能か検討します。

### 半田市立平田病院事業

**問** 看護師が外部に持ち出した患者情報書類が盗難に遭う事件が発生しました。病院職員に対し情報セキュリティの研修を複数回実施したとのことですが、物理的な防止策はどの取組みましたか。

**答** 看護師がメモ用紙等も含めて書類を持ち帰らないように、職場に各自のクリアケースを設置して、必ず帰宅時に入れるようにしています。

### 不祥事の再発防止対策

**問** 以前にも同様の事件が市立保育園で起きており、市民の信頼を失っています。今後、不祥事を二度と起こさ

ないよう半田市全体で仕組みの改善にどう取組みましたか。  
**答** 今年度から総務部長に監査権限を付与し、その指導の下で総務課が各課の管理状況を実施検分するなどして、再発防止に努めています。

【総務委員会 決算審査の様子】



## 文教厚生委員会

### 高齢者能力活用推進事業

**問** シルバー人材センターの会員数は483人で、減少傾向ですが、どう考えますか。

**答** 定年延長など社会状況の変化による影響が大きいと考えます。高齢者を就労や地域活動につなげるため業務

の周知を行いました。福祉的な業務など新たな事業展開も視野に入れて検討していきます。

### 特定健康診査等事業

**問** 生活習慣病早期発見のための特定検診受診率向上へどう取組みましたか。

**答** 対象は国民健康保険加入の40歳から74歳の方で、受診率は53.2%、昨年より0.3%減の9千790人でした。受診率向上の取組みは個別案内の送付や、未受診者に再度案内を実施しました。

新たな取組みとして、受診者に健康マイレージ事業で上乘せの記念品を進呈し、受診意欲の向上に努めました。  
**幼児2人同乗用自転車貸出事業**

**問** 導入から10年が経過し老朽化した自転車をどのように買い替えましたか。

**答** 2年前から寄付金を財源に計画的に買い替えを行って行っています。パンクは自費で修理してもらっています。

### 学校給食調理委託事業

**問** 異物混入事故件数が2年連続11件でしたが、この